

三井EPT 4045M

三井EPT 4045Mはメタロセン触媒によって合成された飽和炭化水素系ゴムです。本銘柄は、三井化学のポリマー設計技術により、長鎖分岐が分子鎖に導入されており、優れた加工特性を有します。また、低ムーニー粘度、低エチレン含量、高ジエン含量の非油展ポリマーであり、各種押出製品や型物製品に適しています。

用途

電線、一般型物、型スポンジ

基本性状

- 低ムーニー粘度
- 低エチレン含量
- 高ジエン含量
- 長鎖分岐構造を有する

特長

- 混練加工性に優れる
- 射出成形性に優れる
- 押出加工性に優れる
- 低塩素含量による長寿命化

代表値 ※

物性	試験方法	三井EPT 4045M
ムーニー粘度 ML(1+4)100°C	ASTM D 1646	45
ポリマー組成 wt%		
エチレン	ASTM D 3900	45
ジエン	ASTM D 6047	7.6 (ヨウ素価 16)
ジエン種		ENB

※ これらの値は代表値であり、製品の規格値を示すものではありません。